

## 防災訓練(夜間想定)



やすらぎ苑では年3回防災訓練を行っています。特に夜間は夜勤の介護職員と宿直員のみですので、少ない人員の中で迅速に避難する必要があります。

## 新人職員紹介

### 特養介護職員 兼行 沙希

介護部に所属し、4ヶ月が経とうとしています。利用者様のお名前を覚えながら介助させて頂いています。利用者様が心地よく過ごせるお手伝いができるように頑張りたいと思います。

### 特養生活相談員 内山 玲菜

何事も一生懸命行い、ご利用者様やご家族に寄り添った支援を行っていきたいと思います。  
よろしくお願いします。

### 特養看護職員 長尾 尚子

介護の経験がなく、不安を抱えたスタートになりました。職員の皆様に温かく支えていただき勤めさせていただいている。これからも日々成長していくように努力し、頑張っていきたいと思います。

## 職員募集



### <正職員>

「職種」：特別養護老人ホームの介護職員  
「資格」：介護福祉士、社会福祉士、ヘルパー1級、2級のいずれか取得の方  
「給与」：法人規定による（資格・経験考慮）  
諸手当、処遇改善手当は別に支給

### <パート職員>

「職種」：①特別養護老人ホームの介護職員  
②デイサービスセンターの介護職員  
③訪問介護事業所の訪問介護員  
「資格」：①・②…不問  
③…ヘルパー2級以上

「時給」：時給：850～997円（資格・経験を考慮）  
交通費、処遇改善手当は別に支給します

※詳細は、法人ホームページをご覧下さい。  
<http://www.yasuragi-en.jp/bosyu.html>

## 貝塚先生の特別研修

ここと身体で覚える介護の…  
テーマ1：介護従事者のマナー  
テーマ2：貝塚式介護技術



貝塚ケアサービス研究所代表の貝塚誠一郎先生をお招きして、介護スキルアップセミナーを開催しました。改めて福祉・介護の仕事は「対人援助サービス業」であることを自覚するとともに、「介護技術の基本姿勢と貝塚式介護技術のポイント」を学びました。

## かづき歯科クリニックの特別研修



府防市にある、かづき歯科クリニックをお招きして、口腔ケアの講習会を開催しました。口から食べることの重要性、誤嚥性肺炎のメカニズム、口腔ケアの介助のポイントについて学びました。

### 《編集後記》

新年明けましておめでとうございます。今年も皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げます。  
インフルエンザが警報レベルとなりました。2月4日現在、やすらぎ苑では入所者様のインフルエンザ発症はありません。マスク着用・手洗い・湿度管理等は基本ですが、免疫力を上げるために乳酸菌が良いとか、殺菌作用のある紅茶を飲んだら良いとか、予防のための食品やグッズがたくさんあります。特に受験生やその親御さんにはどれが有効なのか悩むところです。頑張れ、受験生！

平成31年1月発行

社会福祉法人 仁泉会 広報紙

# やすらぎ苑だより

湯野の大自然の中、周南市西部地区の福祉の拠点として、心の安らぎを感じていただける介護を提供します。

## 和顔愛語

(経営の理念)

人を思う慈しみの心と、やさしい笑顔で、言葉は和やかに

### 経営方針

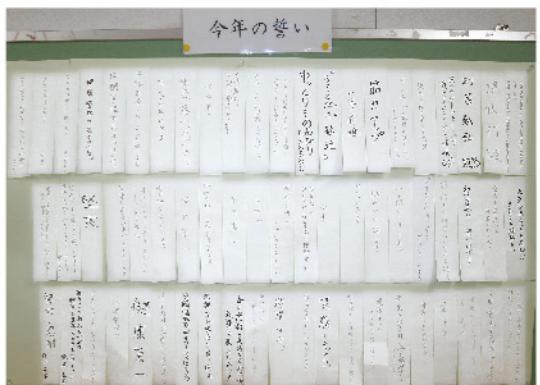
1. 人権の尊重と個人の尊厳に配慮した事業を進めます。
2. 安全、安心、信頼を基本に地域全体の福祉に貢献します。
3. 社会的なルールを遵守し、より質の高いサービスを提供します。
4. 経営の持続的発展と社会福祉の将来を担う人材の育成に努めます。

### 行動基準

1. 感謝と報恩の心であります。
2. 笑顔で一言思いやり。
3. 素直に学ぶ謙虚な心。
4. 報告、連絡、相談で調和の華を。



## 今年の誓い



あけましておめでとうございます。  
皆様お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

### 年頭のご挨拶



社会福祉法人仁泉会

本年は平成最後の年となり、やすらぎ苑も防災には力を入れておりますが、一度見直す必要があると思います。昨年は多くの自然災害が起き、日ごろの訓練の必要性を強く感じました。やすらぎ苑も防災には力を入れておりますが、今まで創設三十九年を経て、昭和・平成、そして五月よりの新しい元号と二代を迎えますことに歴史の重みを痛感いたします。

新元号の年となる今、働き方改革や介護保険法の改正等、社会の動きに即した施設入所の方々の日々の安定な生活を一番に、そして従事する人々が希望と生きがいを持つて働く職場づくりを、この年頭の目標にしたいと考えております。ますます進む高齢化の中、地域の皆様や各方面の方々のご協力を得て、周南市の西部地域におけるより良い施設づくりのためにご協力いただきりますようお願い申し上げます。

最後に皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げ年頭のご挨拶といたします。

平素より私どもに格別のご理解とご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。昨年は多くの自然災害が起き、日ごろの訓練の必要性を強く感じました。やすらぎ苑も防災には力を入れておりますが、今まで創設三十九年を経て、昭和・平成、そして五月よりの新しい元号と二代を迎えますことに歴史の重みを痛感いたしました。

新元号の年となる今、働き方改革や介護保険法の改正等、社会の動きに即した施設入所の方々の日々の安定な生活を一番に、そして従事する人々が希望と生きがいを持つて働く職場づくりを、この年頭の目標にしたいと考えております。ますます進む高齢化の中、地域の皆様や各方面の方々のご協力を得て、周南市の西部地域におけるより良い施設づくりのためにご協力いただきりますようお願い申し上げます。

最後に皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げ年頭のご挨拶といたします。

社会福祉法人仁泉会 理事長竹重頼子